

春の足音ってどんな音?



荒田功加琲
新聞
Vol. 22
2021.2.4(木)

2月になりました。節分が過ぎ、立春を越せば暦の上ではもう春です。
まだまだ寒く、ひよとしたらあと数回は小雪のちらつく日もありうるが
日の出や日没の時間が変わり、風が長くなりると気持ちまで明るくなってきたのか?
動物が冬眠から目覚め草木が芽吹き、花が咲き、渡り鳥は旅立つ季節…
自然の一部である「ひと」にとって春の訪れは特別なのではないかといふのが
ヨトの持論です(笑) そして、昔から疑問なのが、「春の足音」という表現。一体、どんな
音があるのでしょうか? ちょっと浮き足立った、軽い音? 雪だけ水のしたたる音? レンレン
トコトコ
皆さん、思い思いの音を集めたらきっと賛美やかな合奏になりますね!



昭和49年のあひなさまを再び。

お店に雛人形を飾りました。ヨトの姉が生まれた
昭和49年に「雛壇は買えないけど、せめてお内裏
様とお雛様だけは買おう」と、若かりし父と母が
購入したものだそうです。ヨトは妹なので生まれた
時からありました。長い長いランクを経て、令和3年に
荒田功加琲の目の目を見た、いにしえのあいの人の表情
は現やかです。ボロボロの箱に入っていた古新聞
の日付は昭和49年8月。姉の生まれた月でした。

見出しの「郵便料金値上げ・はがき20円 封書30円」
という、ほとんど半世紀前の内容に驚きました。

幼い頃よりも、今になって有り難みが分かるのは
歳を重ねた証拠です…。お父さんお母さんありがとうございます

学んだこと…

あまりにも久しぶりすぎて並べ方も
忘れていました。人形屋さんのサイトで
画像を見ながら、楽しく飾りました。



ここがギフトレス
いたわざ
楊枝で
修復!!

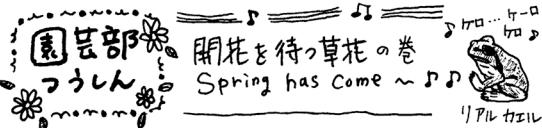
この紐の使い道
最初からわからず…



こいつタバコが全部
こいつが最も強でした。
最も強い煙殻セセ!

お、雛様の毛先も大変!!

キリキリ直します。
人間と同じです。



春芸部

開花を待つ草花の巻

Spring has come ~♪♪♪

リアルガエル

荒田功加琲園芸部がスタートしてもうすぐ1年。去年も
咲いた草花が、少しずつ成長して花芽や蕾をつけています。
ミニ胡蝶蘭・ハゴロモジャスミン・マンバギク・クリサンセマム
など大きくなりました。冬越してきてよかったです…。如今シーズンの一番花を見るのが樂いです。ヨト

お知らせ

神奈川県には引き続

緊急事態宣言が発出されています。

荒田功加琲はこれまで同様に、感染症
対策を行なながら営業して参りますので
皆さまのご理解、ご協力を、どうぞよろしく
お願い申上げます。

店主

2月のお休み

2月8日(月)・15日(月)・24日(水)お休業!
※22日(月)は営業します